



学校だより

<学校教育目標>

ちえとねばりとおもいやり

2022年1月28日(金) No.9



3学期始業式 校長講話 「休眠打破」、「負ける練習」

新しい年を迎えたので、新年の挨拶をしたいと思います。

「あけまして おめでとうございます。」

西内小学校の児童の皆さんと先生方、そしてそれぞれのご家族の皆さんが健康で、素晴らしい一年になることを祈っています。さて、今日から三学期が始まります。三学期は46日間。とても短いですが、とても大切な学期です。

みなさんは、この言葉を知っていますか。「休眠打破」「きゅうみんだは」と読みます。これは、春に桜が咲くことに関係しています。花の芽は、実はその前の年の夏にはもうできています。花の芽は、夏から秋にかけて成長を止め、眠りに入ります。そして、冬の寒さを感じて目を覚まして、春に花を咲かせるのです。花には、目を覚ますために「冬の寒さ」が絶対に必要なのです。このように、植物が冬の寒さで目覚めることを「休眠打破」と言うのです。

「休眠打破」は、三学期の皆さんにも当てはまると思います。

三学期は、どちらかという地道な学期です。運動会や音楽祭のように活発な活動は少ないかもしれませんが、でも、冬の寒さと同様に自分にエネルギーを蓄える大切な時です。三学期にエネルギーを蓄えながら、6年生は卒業と中学への進学に向けて、2年生から5年生は進級に向けて進んでいきましょう。

では、どのようにエネルギーを蓄えるか……。やはり「チャレンジ魂」でしょう。何にチャレンジするか？ ……今こそ「負ける練習」へのチャレンジです。相田みつをさんの詩「受け身・負ける練習」を紹介します。

この詩は、真剣勝負の時に、「わざと負けなさい」「わざと失敗しなさい」という意味ではありません。がんばっていても、負けることはあるし、失敗することもあります。むしろ、その方が人生の中では多いというのです。だから、「いっぱい負けたり失敗したりして、本当に心のあたたかな人になってほしい。」ということです。

皆さんは、負けること、失敗することができますか。実は、難しいことです。負けないように、失敗しないようにすることは簡単です。チャレンジしないことです。チャレンジしなければ、負けも失敗もしません。でも、成長もありません。人に優しくもなれません。その逆で、チャレンジして、失敗してもへこたれないたくましい人、負けてもたえられる人、かっこ悪さにたえる人は、成長します。強くなれます。優しくなれます。では、負けたら、どうしたらよいでしょうか？そうです。勝つ努力をすればよいのです。負けたら、くやしくて泣いてもOKです。でも、いつまでも泣いていたり、言い訳したり、人のせいにしたりすることはしないこと。失敗したら、どうしたらよいでしょうか？そうです。次に失敗しない努力をすればよいのです。

◇失敗して迷惑をかけたら、「ごめんなさい。」

◇助けてもらったら、「ありがとう。」

◇また失敗をくり返さない手（対策）をうつことが大事です。

寒いこの三学期に「負ける練習」にチャレンジしてください。だいじょうぶです。西内小には「思いやり」のある仲間がいます。失敗しても、教えてくれて、わかってくれて、支えてくれるあたたかい心の仲間がいます。だから、たくさん負けや失敗を経験してください。学校目標の「ねばり」につながるのが、「休眠打破」のための「負ける練習」です。失敗しても、負けても、たおれることなく、しっかりとした「根っこ」をはった木になり、がまんができる「芽」を育て、自分らしい花をさかせる「春」をむかえましょう。

スクールスタッフ(窯焚きの様子)



1/21午前中

児童全員で薪を窯のそばに運びます。この日は2年生も薪運びのデビュー。若さあふれるパワフルさで、積んでいる先生方が追いつきません……。



1/21午前8:30

点火、徐々に温度を上げるため、先生方が交代でつきっきりで薪をくべていきます。陶芸家宮上先生が午前中からお見えになり、火力を調節して薪をくべてくださいました。

内部温度 一窯428℃ 二窯80℃



1/21夜9:00の登り窯

気温は-6℃。これから二晩、薪を燃やし続けます。斜面にある窯まで薪を運び上げたり、薪割りをしたり、作業が続きます。大人は3または6時間交代で窯の温度を上げていきます。細く割った薪は2日目に横口から投入するのに使います。

内部温度 一窯1098℃ 二窯795℃



1/22昼の登り窯

昼は子どもたちもやってきて手伝ってくれます。鉋で薪を細かく割る作業、暖をとるためのたき火の火を絶やさないお手伝い。鉋で薪を割り続け、腕がパンパンになるまでお手伝いをした子、お家の方はお父さんだけでなく、お母さんも参加して、やはり薪割りをしてくれました。コロナ禍でなければ、焼き芋？マシュマロ焼き？なんていう楽しみがあったかもしれませんね。

1/22 12:00 内部温度 一窯1200℃ 二窯1096℃



1/23 深夜 3:00

薪をくべるたびに「鬼火」が上がります。吹き上がる炎が鬼の角のよう、ということで鬼火というそうです。西内の皆さんは見慣れているかもしれませんが、初めて見た私にとっては幻想的な光景でした。それにしても寒い。-11℃。本当に過酷な作業です。

内部温度 一窯 1220℃ 二窯 1188℃



1/23 早朝 7:30 窯止め

ここで薪をくべるのは終了。薪用の口をすべて耐火レンガと土を塗って止めていきます。土を塗るのは6年生。最後の仕事です。この土も暗闇の中、赤土をすりつぶして粉にするところからでした。焼き物作りは手がかかります。

内部温度 一窯 1220℃ 二窯 1220℃

この後は1週間そのまま窯が冷めていくのを待ち、1月31日(月)に窯を開ける予定です。どんな作品に仕上がっているか、とても楽しみです。昼夜を問わずご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

御礼

窯焚きのご協力ありがとうございました
保護者の皆様、地域の皆様3日間にわたり極寒の中の作業、ありがとうございました。

お知らせ

登り窯作品展 2/2~2/18

コロナ禍ではありますが、作品を見合ったり、ご自分の作品を持ち帰る期間とします。

○会場：1階理科室

○時間：14:30~16:30(土日を除く)

○コロナ対策

- ①理科室の外から出入りし、校舎内の移動はしない。
- ②入口で検温、消毒、来場者カードへの記入をする。
- ③ご自分以外の作品に手を触れない。
- ④放課後、理科室を毎日消毒する。
- ⑤理科室内の人数は10人とする。

2月の予定

新型コロナの感染状況から中止や変更がある場合があります。

1日(火) スクールカウンセラー来校

2日(水)~登り窯作品展(~18日)

※理科室に展示します

8日(火) 児童会ふり返りの会

9日(水) 3,4年社会見学

※中止になる場合があります。

10日(木) メディアコントロール週間
(~16日)

14日(月) スクールカウンセラー来校

15日(火) イワナ放流体験

18日(金) 授業参観、西内クラブ

20日(日) 金管感謝の会

学校教育活動アンケート

2学期末の学校教育活動についてのアンケートには、たくさんの保護者の皆様にご回答いただき、ありがとうございました。児童アンケートとあわせて集計をお示しします。保護者の皆様、児童の声をしっかり受け止め、学校運営に取り組んでいきます。ご支援、ご協力をお願いします。